

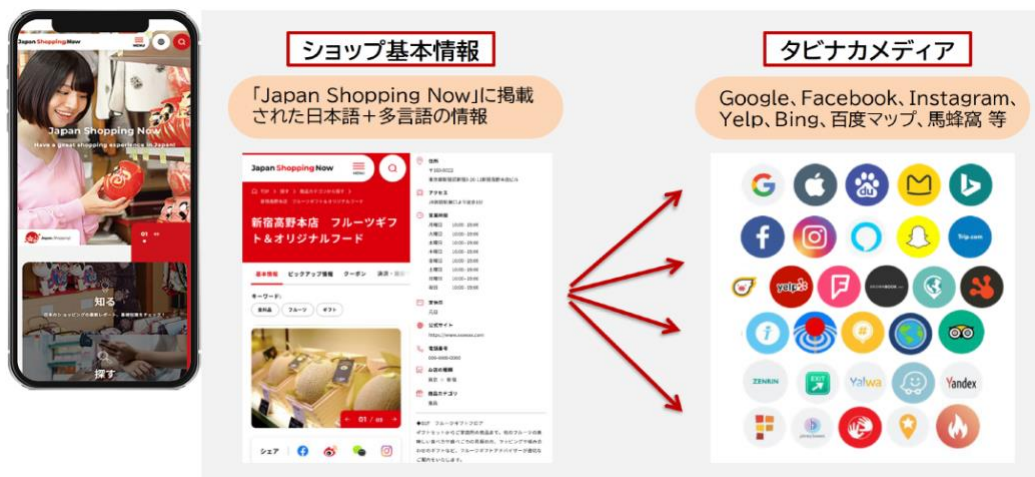
日本最大級の“多言語”ショッピング情報サイト 「Japan Shopping Now」が全面リニューアル

令和3年4月1日、一般社団法人ジャパンショッピングツーリズム協会（以下「JSTO」という。）は、株式会社BRICK'S、ユニファイド・サービス株式会社、株式会社エスケイワード、株式会社U S Pジャパンの4社と連携し、多言語ショッピング情報サイト「Japan Shopping Now」(<https://japanshopping.org/ja/>)を全面リニューアルしました。

「Japan Shopping Now」は、小売流通業から観光業まで幅広い企業や業界団体が会員となっているJSTOが運営する、日本最大級の訪日ゲスト向け多言語ショッピング情報サイトです。このサイトは、「世界中のゲストにあなたの店を見つけてもらおう！」をテーマにしており、直近3年間で、約300万PVの実績があります。また、約1,000店舗の商品、イベント、特典情報などの最新ショッピング情報を、日本語、英語、中国語（簡体字、繁体字）、韓国語の5言語で海外に向けて発信してきました。

今回のリニューアルでは、店舗が自店の情報を日本語入力するだけで、Googleやトリップアドバイザーなど約30の世界中の「タビナカメディア」（訪日外国人が旅行中に利用するメディアの総称。検索サイト・MAP・SNSなどの検索サービス）と自動連携が可能になり一括配信ができます。また、日本政府観光局（JNTO）が運営する公式グローバルウェブサイト（<https://www.japan.travel/en/>）にも掲載されます。

JSTOの担当者は、「Yext社（※1）の調べによると、インターネット利用者の内、約7割が検索エンジンやSNS、MAPアプリなどの検索サービスで、店舗情報を調べていることが分かっています。」と話し、情報サイトへの掲載が効果的であるとの見解を示しました。また、「日本政策投資銀行、日本交通公社が2020年6月に実施した調査によれば、コロナ終息後、行きたい国No. 1は日本という結果が示されており、情報発信の継続は不可欠です。」と、インバウンドは戻ってくるだろうとの展望を述べました。最後に、「『Japan Shopping Now』では、訪日ゲストを含めたインターネット利用者へ、お店の情報を正しく発信することができます。9月末まで初回登録料が半額になる全面リニューアルキャンペーンも実施していますので、この機会にインバウンド対策としてぜひ、ご活用ください。」と話しました。



（※1）Yext社（<https://www.yext.co.jp/>）：世界中で利用されている150以上の検索エンジン、マップ、アプリ、音声アシスタント、SNSと連携するプラットフォームを提供している企業。

問い合わせ先

一般社団法人ジャパンショッピングツーリズム協会 情報戦略・広報部
電話：03-6435-9116 Mail：pr@jsto.or.jp HP：https://jsto.or.jp/